

# 平成26年度「健康」に暮らせる 施政方針 まちづくり

中崎町長は2月18日(火)の町議会本会議において、平成26年度の施政方針演説を行いました。任期最後の集大成として、今まで取り組んできた「卓話集会」や「おあしす24健康おおいぞ」、「観光」事業をはじめとする様々な事業がさらに発展し、大きな実を結ぶよう、町民の皆さんと力や知恵を出し合い、話し合っ解決していく参画と協働のまちづくりを進めていく決意を述べました。



▲施政方針を述べる中崎町長

問 政策課 内線 205

## ■平成26年度力点

平成26年度は、「福祉」「スポーツ」「食文化」「教育」に力点を置いたまちづくりを進めることで、町民の皆さんの身体や心の『健康』に繋げていきたいと考えています。そして、そこから生まれる活力をもとに、大磯町を元気にし、また、町に賑わいと活気呼び起こす「観光」に力を注いでまいります。地域経済の活性化こそが、大磯町全体の『健康』の経済的な基盤であると考えています。

### 福祉

大磯町の健康づくりの代名詞である「おあしす24健康おおいぞ」は、県の「かながわ保健指導モデル事業」とも連携し、取り組みを進めています。「予防」に重点を置いた事業を充実させ、町民の皆さんの健康や意識啓発をさらに高めてまいります。

また、高齢者の方には、生きがいや心の張りをもっていただけるように、介護予防にも力を入れてまいります。若い世代の方に対しては、この大磯の地で子育てをしたいと思うまちづくりを目指し、子育て支援も一層充実させてまいります。大磯に住みたい、いつまでも住み続けたいと感じていただける環境づくりを進めてまいります。

### スポーツ(体力づくり)

スポーツは町民の皆さんの心と身体の健康や体力維持向上のほか、ストレス発散や生活習慣病予防、精神の鍛錬や生きがいづくりなど、その効果は計り知れません。

今年には新たに大磯の温暖な気候と広い海岸を活用したビーチスポーツイベント(大磯ビーチフェスタ)を開催します。また、子ども達にもスポーツに親しむ機会を提供するため「子どもスポーツチャレンジ事業」を実施するなど、スポーツを通じた健康づくりの普及に努めてまいります。

### 食文化

食事こそが良薬であるという「医食同源」の考えのもと、食を通じた健康づくりへの意識を高め、健康寿命の延伸に努めてまいります。

また、小中学生による地元食材を活かしたオリジナルレシピの作成や農水産物の六次産業化やNPO団体等による新たな郷土産物の開発など、大磯町の食文化が発展していくような取組みを進めてまいります。

### 教育

大磯町の未来を引き継ぐ子ども達が、確かな学力を身につけ、

心豊かで活力に満ちた大人へと成長できるよう、皆さんと知恵を出し合い、さらに、教育委員会や保護者の方と連携を図り、充実した学習環境づくりへの取組みを進めてまいります。子ども達にも、地域社会の一員であることをより一層強く認識して、まちづくりに参画していただきたいです。

### 観光

町民の皆さんの活力をもとに、大磯を元気にしていくため、今町が取り組んでいる「新たな観光の核づくり」に力を合わせていただきたいと思っています。

観光振興を進めていくにあたって、大磯を訪れた方に、安らぎや楽しさを感じていただけるよう町内を快適に散策できる環境整備、4つの季節ごとの新しい魅力を発信していく努力をより一層、強力に進めなければなりません。また、神奈川県と共に整備を進めております旧吉田茂邸をはじめとする邸宅や邸園、大磯港、そして海水浴場などの地域資源を活用した取組みを推し進めてまいります。多くの方に大磯町を訪れていただき、町に賑わいと活気を呼び込み、地域経済の活性化を図ってまいります。